

住友化学株式会社 大分工場

住友化学株式会社大分工場を訪問し、在宅勤務の導入状況についてお伺いしました。



- 日時：平成28年11月9日（水）
- 訪問者：大分労働局 雇用環境・均等室長 藤原 幹大
大分労働局 雇用環境・均等室
雇用環境改善・均等推進監理官 吉野 栄次
- 面談者：住友化学（株）大分工場 総務部人事担当課長 宮崎 美香 氏

● 在宅勤務の導入目的、導入時期

- ・ 育児・介護を行う社員及び妊産婦、負傷、身体の障がいにより通勤が困難である社員の就業機会の拡大を図ることを目的に2014年8月～導入

● 在宅勤務の導入形態、実績

- ・ モバイルパソコン等を利用した自宅での在宅勤務
- ・ 週に1日、1カ月最大4日までを限度として在宅勤務を実施
- ・ 事前に在宅勤務の実施を上司へ申請し、事後に上司が業務の進捗状況、成果を確認
- ・ 利用者実績1名（育児のため1年間利用）

● 導入に適した条件、メリット

- ・ 職務等が在宅勤務に適したものである必要あり
企画書の作成、会議資料の作成、データの整理等、特定の業務を集中して行うことにより、効率的にアウトプットを出せるような業務
- ・ 特に企画型業務は作業に集中できるメリットあり